ダイアグラム

自動的に生成された説明

（日本農業の問題と展望への試論）

なぜ、有機農業は広がらないのか？

**春の環境講演会(第４９回)の開催**

**・講師　舘野 廣幸氏　 舘野かえる農場**

**・内容　日本農業の現状は危機的状況にあります。農業資材の高騰と農産物価格の低迷、農業者の激減、そして地球環境の悪化による異常な気候・・・。農業の消滅は人類の消滅に直結しています。**

**にも拘わらず日本は､輸入農産物に支えられ､化学肥料や化学農薬に頼り自然に過重な負担を強いる産業的農業に国民の生命を委ね続けようとしています。永続的に人類の生命を存続させる農業の在り方として､地域循環的な有機農業（または自然農業）が提唱されています｡しかし日本においては､このような有機農業は一向に広がりません｡この構造的原因は何なのか有機農民の視点から考えてみたいと思います。**

**・日時：　５月２６日（日）１３：３０～１５：４５**

**・場所：　小山市立中央公民館　視聴覚室**

**小山市中央町一丁目1番地１号　0285-22-9562**

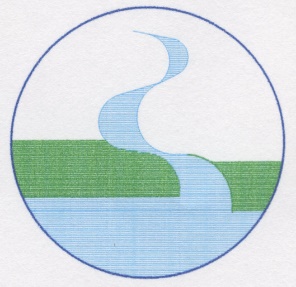
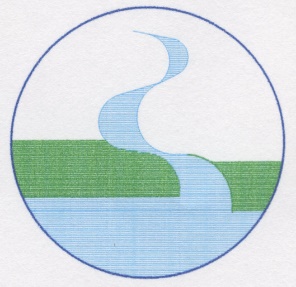
**・入場無料:　　どなたでも参加でき予約は不要です。**

**・日時：　１2月3日（日）１３：３０～１５：４５**

**・場所：　小山市小山城南市民交流センター ゆめまち 研修室**

**小山市東城南4丁目1番地12 １　0285-27-9935**

**・入場無料:　　どなたでも参加でき予約は不要です。**

**・主催： 　小山の環境を考える市民の会**

**・後援：** **小山市**

**問合せ先：**　**0285-27-7158(楠)**